

令和7年度【2025年度】

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	蕾組（0歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園に戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

### 2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）  
タブレット端末(iPhone・iPad)

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

1月22日(木)

・ 戸外活動の中で様々な色を見つける

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

・ ボルダリングの遊具に興味を持ち、触って掴もうとする子がいた。一人の子が「あか」と発言したのをきっかけに他児からも「あお」「きいろ」といろいろな色を発見していくことにつながった。  
・ 保育士が違う遊具もあることを伝え、「何色かな?」と尋ねると「きいろ」「みどり」と反応を示す子がいた。  
・ 園への帰り道の途中で自動販売機を見つけ、そこでも飲み物のラベルを見て色の名称を言って興味を持っている様子が見られた。



### 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

はじめて見た遊具や公園での景色の中で発見を楽しむ子どもたちは知っている色を言葉や指差しで伝えようとする姿が見られた。発見を楽しむタイミングで保育士が物の名前や色を伝えることで言葉を真似する姿が見られた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	蕾組（0歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園に戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

タブレット端末(iPhone・iPad)

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

2月20日(金)

- ・戸外にある身近な物の中で色々な色を見つけてみる
- ・子ども達が興味を持ったものをiPhoneで撮影し、園に持って帰って振り返る

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・以前保育士が伝えた色や名前を覚えていて、自分から発する姿が見られた。
- ・覚えた色を頻繁に口にする子がいた。
- ・戸外で見かけた動物や野菜に興味を示し保育士が色を伝えると動物・野菜の名前や色を繰り返し発する子がいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

日々の関わりや言葉に触れる活動が、子ども達自身の糧になっていると気づいた。また覚えたことを繰り返し口にする姿から興味のあることは自ら発信しようとする意欲につながっていることも感じた。

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

クラス名	蕾組（0歳児）
施設名	蒲田音楽学園保育園
施設所在地	東京都大田区西蒲田四丁目27番2号
法人名	社会福祉法人扶社会

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・身近な物

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

園庭が小さな砂場のスペースしかないため、散歩へ行く機会が多い。近くに遊歩道や公園、線路があることから散歩に行く時間を活かし、「自然」「身近にあるもの」をテーマにして探究する。散歩中に気になる植物や昆虫、電車等をタブレット端末に写真を撮って、園にも戻ってきた後に写真に撮った植物や昆虫の名前、特徴等について調べ、探究していく。

### 2. 活動スケジュール

令和8年1月～3月

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

タブレット端末(iPhone・iPad)

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

3月23日(月)

- ・戸外に出て色々な色を見つけてみる
- ・今まで見つけたものの写真を見ながら色を確認し、同じ色のシールを貼る

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・iPhoneで撮った写真を見ながら覚えている色を言葉で発し、自分でシールを貼った。
- ・身近な物に興味を持つと共に色の発見を楽しむ子どもの姿が見られた。



### 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

毎日の活動で色についてカードや百玉そろばんで触れている機会が多いことから子ども達も色の種

類をたくさん覚えていて、自分の知っている色をよく発するようになってきた。シール貼り

も好きなので色の確認をしながらシールを貼る活動も喜んで行っていた。1回目、2回目の活動で撮った身近な物の写真を振り返り、色を通して子ども達の興味も広がったように感じる。子ども一人ひとりの興味や発達に応じて関わることの大切さを改めて実感した。子どもが自ら発信する姿を大切に、その瞬間をとらえて共感したり言葉を広げたりする関わりの重要性を改めて実感した。